

【平成 29 年 4 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

静岡県商工会連合会

静岡県商工会連合会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび平成 29 年 4 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 平成 29 年 4 月 30 日
- (2) 調査対象 県下 38 商工会（うち 31 商工会より回答）【回収率 82%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）**【4 月期の産業全体の業況 DI は悪化したが生産業のみ好転】**

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-18.6（前月-10.6、前年同月-31.3）で、前月と比べ 8.0pt 悪化した。10 業種中 8 業種で悪化を示し、食料品小売業と機械金属業が好転した。機械金属業では、生産量が増加傾向、得意先からの受注が順調とのコメントがあり、DI がプラスに転じている。

【製造業】

業況は-8.9（前月-10.2、前年同月-15.4）と前月と比べ 1.3pt 好転した。鉄骨関係の企業では受注が継続的にあるものの、従業員が集まらないとの報告が寄せられた。

【建設業】

業況は-23.3（前月 0.0、前年同月-39.0）と前月と比べ 23.3pt と大きく悪化した。厳しい業況が続いており、受の動きが鈍いとの報告もある反面、リフォームや賃貸マンションの受注が増加傾向であるとの複数の報告があった。しかしながら作業員の高齢化と人手不足に苦慮しているとの報告も複数寄せられた。

【小売業】

業況は-22.3（前月-18.5、前年同月-37.4）と前月と比べ 3.8pt 悪化した。天候によって春物の商品の動きが鈍くスプリングセールを実施したが平時とあまり変わらず効果がなかったとの報告があった。

事業者の高齢化による老舗商店の廃業があるなど、消費者の高齢化と共に地域の直面している課題が顕在化してきているとの報告があった。

【サービス業】

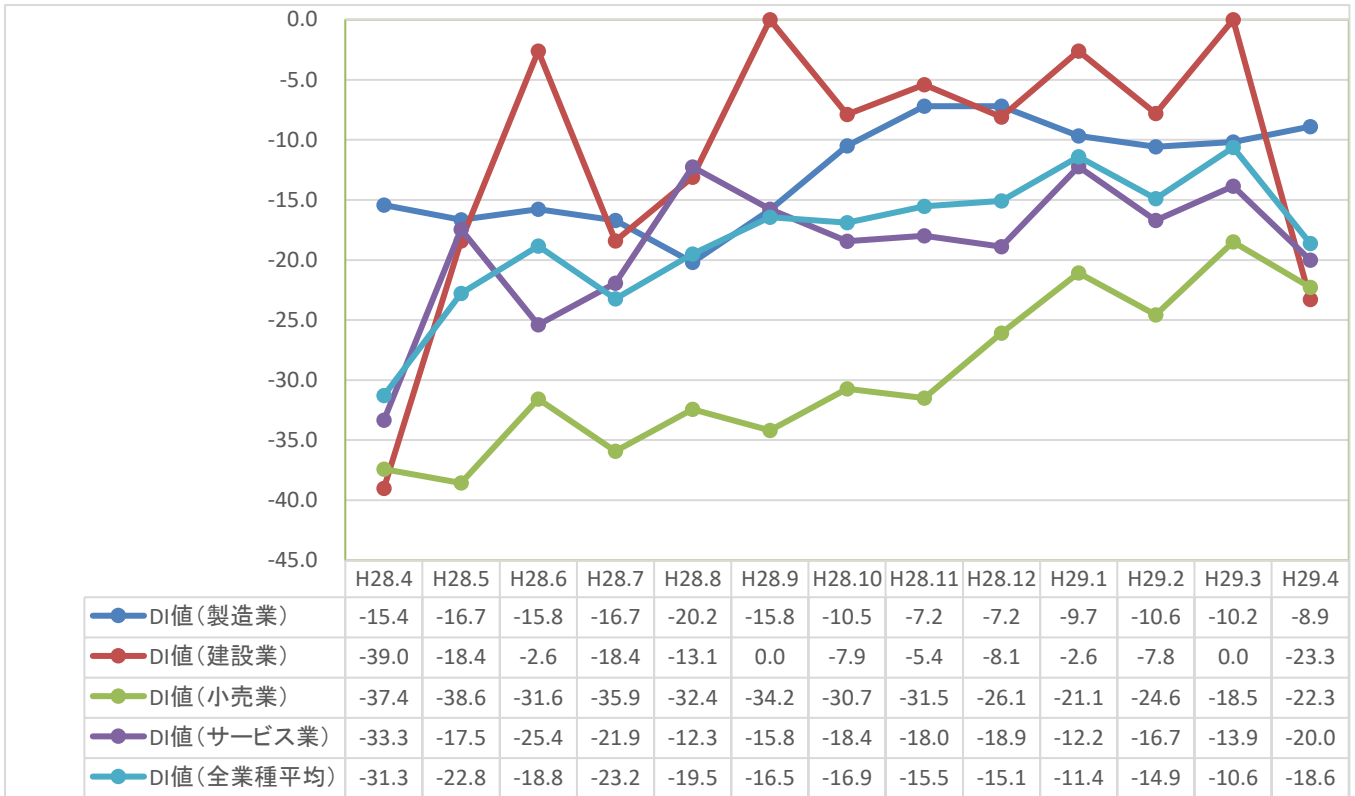
業況は-20.0（前月-13.9、前年同月-33.3）と前月と比べ 6.1pt 悪化した。沼津からは、スマート IC 開設により、今まで見なかった他県ナンバーの車が増えているとのこと。

旅館業では、伊豆地区のゴールデンウィークの予約状況は概ね良好との報告があった。

不動産業から東日本大震災以降動きがなかった沿岸部も徐々に動きが出てきたとの報告があった。

3 本調査に関するお問合せ 静岡県商工会連合会情報・経理課 TEL054-255-8080〔担当：中野〕

＜平成 29 年 4 月期 業種別業況 DI 推移表＞



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】(食料品製造業・繊維工業・機械金属製造業)

- ・若い経営者の中に、新事業に積極的に取り組む事業者が増えつつある。しかし、既存の下請型製造分野では、取引先からの価格低下要求が続いている模様。(富士駿東)
- ・鉄骨関係は受注が継続的にあり、従業員募集をしているが人が集まらない状況が続いている。(中東遠)
- ・あれもストア出店後から売上・問い合わせが増えてきている。(中東遠)

【建設業】

- ・内装工事:賃貸マンションの動きが大きくなり、仕事が忙しくなっている。従業員を雇うか、外注で対応するか検討している。(西遠)
- ・受注量は増えているが人員の確保に苦慮している。(中部)

【小売業】(衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業)

- ・今年は4月に入っても寒い日が多かったため春物の動きが鈍かった。(中東遠)
- ・相変わらず人口の減少、消費低迷の動きは止まらず低調に推移している。(中部)
- ・限られた小売店となるが、インバウンド関係で特定な商品が好調のようだ。(西遠)

【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- ・春の行楽シーズンで、客足が多かった。宿泊予約の状況も概ね良好であったように思われる。(伊豆)
- ・一泊朝食のみに営業形態を変更したら大幅に宿泊客が減少した。(伊豆)
- ・自宅クリーニングができる商品が増えてきている。また、例年よりお客様の来店が遅い。(中部)
- ・理容業において、連休前4月の下旬は、まずまずの来店があったものの、総じて髪を切るサイクルは伸びている。当店では、平均1か月半。(西遠)

小規模企業景氣動向調査(平成29年4月期)

1.食料品製造業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-20.0	-19.4	悪化
売上	-10.0	-19.4	増加
仕入単価	20.0	11.1	上昇
採算	-10.0	-22.2	好転
資金繰り	-3.4	-13.8	好転

2.繊維工業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-10.0	-8.3	悪化
売上	-10.0	-5.5	減少
仕入単価	13.3	2.7	上昇
採算	-10.0	-2.7	悪化
資金繰り	-10.0	-8.4	悪化

3.機械金属業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	3.3	-2.8	好転
売上	10.0	13.9	減少
仕入単価	6.7	11.1	低下
採算	-6.6	5.6	悪化
資金繰り	6.7	8.3	悪化

4.建設業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-23.3	0.0	悪化
売上	-19.9	19.5	減少
仕入単価	20.0	13.9	上昇
採算	-13.3	0.0	悪化
資金繰り	-16.7	-8.4	悪化

5.衣料品小売業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-36.7	-36.1	悪化
売上	-23.3	-19.5	減少
仕入単価	6.7	8.3	低下
採算	-30.0	-22.2	悪化
資金繰り	-23.3	-22.2	悪化

6.食料品小売業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-6.7	-8.3	好転
売上	-6.6	-5.6	減少
仕入単価	23.4	30.6	低下
採算	-16.7	-11.1	悪化
資金繰り	-3.3	0.0	悪化

7.耐久消費財小売業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-23.4	-11.1	悪化
売上	-13.4	2.8	減少
仕入単価	6.6	13.9	低下
採算	-23.4	-2.8	悪化
資金繰り	-20.0	-8.3	悪化

8.旅館業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-10.0	-8.3	悪化
売上	-13.3	-8.3	減少
仕入単価	3.3	16.6	低下
採算	-16.7	-16.6	悪化
資金繰り	-13.4	-13.9	好転

9.洗濯業

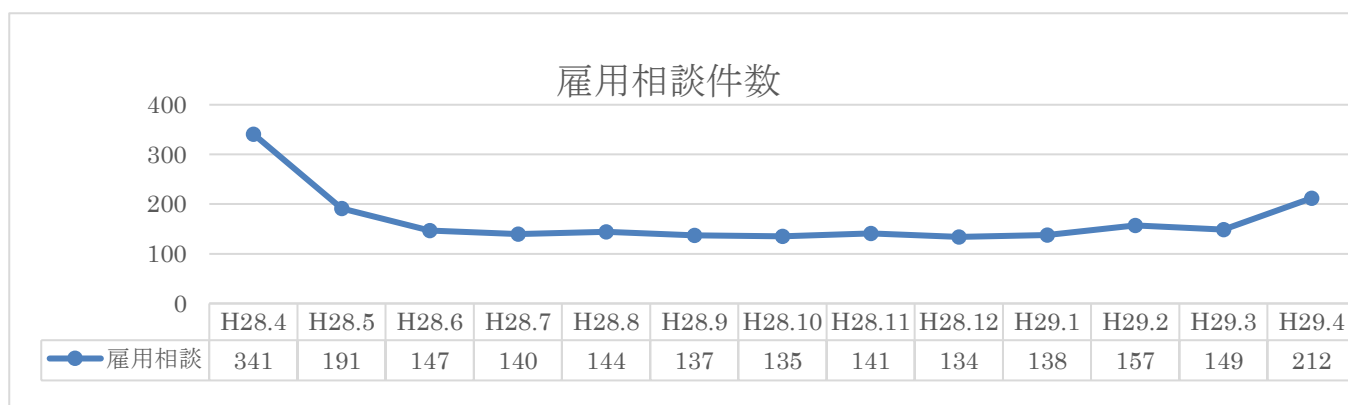
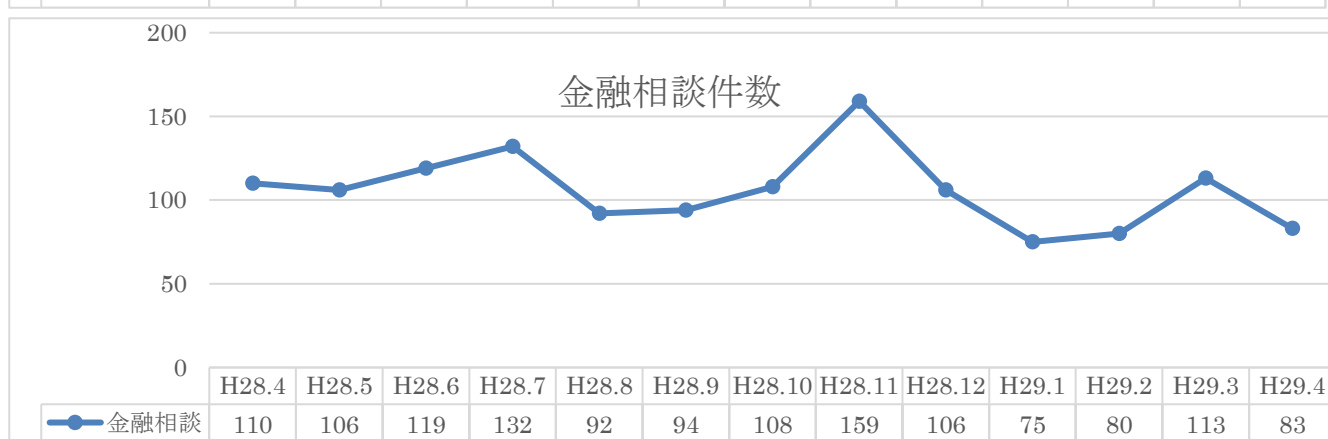
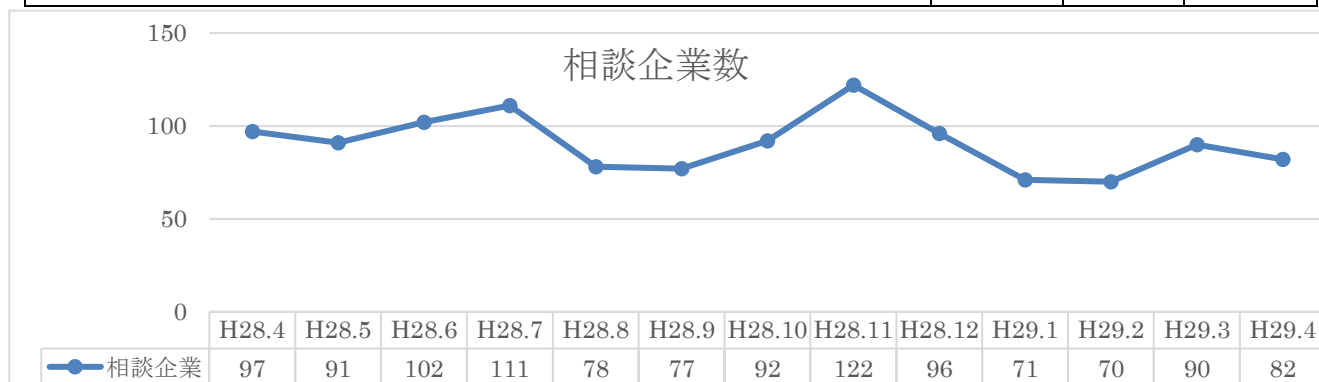
	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-30.0	-13.9	悪化
売上	-20.0	-13.8	減少
仕入単価	3.3	13.9	低下
採算	-3.3	-5.5	好転
資金繰り	-10.0	-5.6	悪化

10.理美容業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-20.0	-19.4	悪化
売上	-13.3	-13.8	増加
仕入単価	3.4	0.0	上昇
採算	-13.3	-5.5	悪化
資金繰り	-10.0	-5.5	悪化

金融・雇用相談実績月次報告(平成 29 年 4 月期)

内容別内訳 (※ 1 件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	82	90	-8
【金融相談件数】	83	113	-30
新規融資（借換えを除く）	60	70	-10
既存債務の借換え	16	38	-22
借入れ条件変更	0	1	-1
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	7	4	3
【雇用相談件数】	212	149	63



【金融相談】

金融相談件数は、83件と前月(113件)に比べ30件減少した。相談内容については、新規融資(借換えを除く)、既存債務の借換え、借入れ条件変更が減少し、その他が増加した。

<経営指導員コメント>

- ・設備・第二創業といった前向きな資金需要の相談があった。(伊豆)
- ・当月は運転・設備資金共に融資相談が多くあった。いずれの案件も前向きな借入であった。(中部)
- ・建築業で施主都合による工期延長に伴う外注費支払の為の運転資金相談をマル経で推薦、当月決定入金となった。(中東遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、212件と前月(149件)に比べ63件増加した。

年度初めでもあるため雇用保険の取得・喪失等の相談・依頼が多く相談件数が増加した。

<経営指導員コメント>

- ・業種に偏りはなく、全業態とも労働者が不足している。(中部)
- ・建設業において、職人の高齢化により若手従業員不足が目立ち始めている。技術の承継も課題となる。(西遠)
- ・建設業において、従業員の雇用に苦労しているため、やむなく一人親方保険に切り替え対応するケースが目立つ。(西遠)
- ・65歳以上の雇用保険加入について年度更新の時期であるため手続きはするものの、まだ企業の認識はうすい。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・5月1日に開業する道の駅「伊豆ゲートウェイ函南」の準備状況が伝わってきて、並行して問合せ等増えてきた。(伊豆)
- ・富士宮市の住宅リフォーム補助金(富士宮商工会議所が窓口)が受付開始となったが、例年以上のペースで申し込みがあり、すでに受付を締め切った。(富士駿東)
- ・行政主導で会議所、商工会の会員の店が参加する個店めぐりスタンプラリー事業(今回で4回目)の参加店の募集を開始。自店の宣伝にもなるため、前年以上の参加店数をめざし募集をしている。(中東遠)